

旅程管理研修受講料積算根拠

平成 24 年 4 月 1 日
(社) 日本添乗サービス協会

【受講手数料】

	国内旅程管理研修 (新規)	総合旅程管理研修 (新規)
会員	10,500円	16,000円
非会員	26,000円	36,000円

1. 事業経費

(1) 人件費	職員給与	9,485 千円
	福利厚生費	1,553 千円
	退職給付費等	612 千円
	計	11,650 千円
(2) 物件費	什器備品	56 千円
	ソフトウェア償却費	410 千円
	旅費交通費	260 千円
	通信運搬費	665 千円
	消耗品費	260 千円
	印刷製本費	112 千円
	租税公課	690 千円
	高熱水費	292 千円
	賃借料	11,046 千円
	諸謝金	8,000 千円
	委託費	900 千円
	教材費	3,000 千円
	調査研究費	50 千円
	その他	65 千円
計	25,806 千円	

(1) + (2) = 37,456 千円 (事業諸経費) ①

2. 事業収益費

平成22年度受講料

(1) 国内旅程管理研修

会員 10,500 円×1,179 名=12,380 千円

非会員 26,000 円× 189 名 = 4,914 千円

合計 1,368 名 =17,294 千円

一人当たり 17,294 千円÷受講者数 1,368 名=12,650 円 (1人当たり≒13,000 円)

(2) 総合旅程管理研修

会員 16,000 円×233 名=3,728 千円

非会員 36,000 円×132 名=4,752 千円

合計 365 名 =8,480 千円

一人当たり 8,480 千円÷365 名=23,240 (1人当たり≒24,000 円)

(3) その他

基礎研修、主任者証発行手数料 5,688 千円

(1) + (2) + (3) =31,462 千円 (事業収益費) ②

3. 平成22年旅程管理研修の収支報告

事業収益費② - 事業経費①

31,462 千円 - 37,456 千円 = △5,994 千円

以上

国内旅程管理研修	
料金	26,000 円
積算根拠	<p>8,833 円（人件費） + 17,172 円（物件費） = 26,000 円</p> <p>人件費：職員給与 9,390 千円 福利厚生費 1,384 千円 退職手当引当金 762 千円 計 11,536 千円</p> <p>国内研修時間（法令 3 時間 + 国内研修 13 時間） × 68 回実施 = 1,088 時間</p> <p>1,088 時間 × 1.2 人 = 1,306 時間 11,536 千円 ÷ 1,306 時間 = 8,833 円 / 件</p> <p>物件費：什器備品 68 円 / 件 ソフトウェア償却費 427 円 / 件 旅費交通費 316 円 / 件 通信運搬費 478 円 / 件 消耗品費 188 円 / 件 印刷製本費 1,536 円 / 件 租税公課 256 円 / 件 高熱水費 222 円 / 件 賃借料 7,047 円 / 件 諸謝金 4,732 円 / 件 委託費 700 円 / 件 教材費 990 円 / 件 調査研究費 137 円 / 件 その他 75 円 / 件 計 17,172 円 / 件</p>

総合旅程管理研修	
料金	36,000 円
積算根拠	<p>12,185 円(人件費) + 23,856 円(物件費) = 36,000 円</p> <p>人件費：職員給与 3,333 千円 福利厚生費 491 千円 退職手当引当金 270 千円 計 4,094 千円</p> <p>総合研修時間（法令 3 時間+国内・総合 21 時間）×30 回実施 但し、法令・国内研修は同時講習の為 16 時間除く 240 時間 240 時間×1.4 人=336 時間 4,094 千円÷336 時間=12,185 円/件</p> <p>物件費：什器備品 95 円/件 ソフトウェア償却費 596 円/件 旅費交通費 441 円/件 通信運搬費 668 円/件 消耗品費 262 円/件 印刷製本費 2,147 円/件 租税公課 358 円/件 高熱水費 310 円/件 賃借料 9,852 円/件 諸謝金 6,465 円/件 委託費 978 円/件 教材費 1,384 円/件 調査研究費 191 円/件 その他 109 円/件 計 23,856 円/件</p>